

〔老人短期入所特別養護老人ホーム桃源の家〕

I. 事業方針

- ・利用者の人格を尊重し、安全安心なサービス提供に努めます。
- ・利用者および家族との意思疎通を図り、意向に沿ったサービスを提供します。
- ・定期利用者の拡大、関係機関との情報共有を通じて新規利用者の開拓に努めます。

II. 事業目標

1. 利用者サービスの充実

在宅サービスを支える事業所としての役割を果たすべく、できる限り利用者の希望に沿った利用調整や急な利用についてもしっかりと対応できる環境作りと、在宅生活の延長を念頭としたサービス提供に努めます。

KGI（重要最終目標指標）	指標の名称	算出式	指標値
	月平均利用日数	年 3,285 日 ÷ 12 か月	273 日（稼働率 90%）

2. 地域社会との関係性強化

地域包括ケアシステム構築の推進のため、居宅介護支援事業所、他のサービス事業所等との連携を密に行い、個別のニーズに迅速、丁寧に対応するなど、地域課題に沿った事業展開に努めます。

KGI（重要最終目標指標）	指標の名称	算出式	指標値
	月平均新規利用者数	年 24 人 ÷ 12 か月	2 人

3. 生産性の向上

平均稼働率 90%を目標とし、定期利用者の拡大を図るとともに、居宅介護支援事業所、医療機関等との情報共有を通じて新規利用者の開拓に努めます。

KGI（重要最終目標指標）	指標の名称	算出式	指標値
	人時生産性	33,802 千円 ÷ 12,756 時間	2.64 千円
	労働生産性	33,802 千円 ÷ 6.7 人	5,045 千円

算出式：人時生産性＝付加価値額 ÷ 総所定労働時間

総所定労働時間＝所定労働日数（238 日）× 8H × 総職員数（常勤換算数）

労働生産性＝付加価値額 ÷ 総職員数（常勤換算数）

Ⅲ. 事業計画

[サービス計画]

1. 利用者（入所者）計画

(1) 利用率・稼働率計画（令和5年度末）

定員数	計画日数	利用率・稼働率（KPI）
10名	毎月273日	90%

(2) 利用者構成計画（令和5年度末）

介護度別	計画日数	構成割合
要支援者	0日	0%
要介護度1	50日	18.5%
要介護度2	130日	48.2%
要介護度3	68日	24%
要介護度4	25日	9.3%
要介護度5	0日	0%
計	273日	100%

2. サービス実施計画

(1) 介護保険関係サービス

担当部門：看護・介護・リハビリ・給食・業務

<自立支援ケア>

実施項目	目的・実施内容	個別支援計画	KPI	関係加算
日常生活支援	在宅生活継続のため自立支援を念頭に置き、心身機能維持・向上のためのサービスを実施する。	ご利用者の在宅での生活レベルを維持、向上できるように、個別援助計画書に沿った支援を実施する。 看護・介護：家族、サービス事業所との情報共有を密に行う。 食事～利用者の病状・嗜好や嚥下状態に応じた食事と、利用者にあった水分摂	状態維持率 100%	・生活機能向上連携加算 ・個別機能訓練加算 ・若年性認知症加算 ・療養食

		<p>取量を提供する。</p> <p>排泄・入浴～安全で快適な環境の下、プライバシーに配慮しながら実施する</p> <p>運動～個々の状態に応じた運動・体操をリハビリ職と連携し実施する。</p> <p>余暇活動～趣味や特技を生かした作業、他利用者様との交流などの実施。</p> <p>相談員・介護支援専門員：利用中の状態の確認、家族、関係機関との調整、連携を図る。</p>	加算
--	--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----

< 緊急対応 >

実施項目	目的・実施内容	個別支援計画	KPI	関係加算
緊急支援	認知症状等在宅生活での対応が急に難しくなるケースに対応し、家族等の生活支援を実施する。	緊急対応の依頼があった場合は、関係する機関と迅速な連携を図り、スムーズな受け入れができるよう努める。多職種の連携を密にする。		<p>・認知症行動・心理症状緊急対応加算</p> <p>・緊急短期受入加算</p>

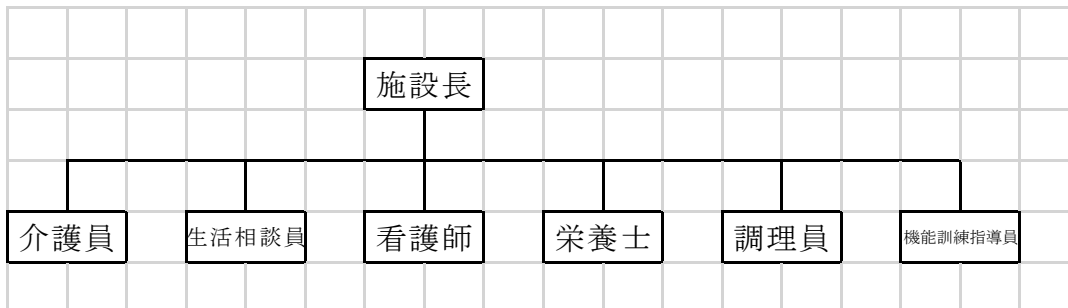
(2) 介護保険外関係事業

< 苦情解決・相談 >

* 桃源の家事業計画と同じ。

3. 組織及び人員体制計画

(1) 組織体制計画



(2) 人員体制計画 (令和5年度末)

役職名	令和4年度実績		令和5年度計画	
	正職	非正職	正職	非正職
施設長	(0.1)		(0.1)	
生活相談員	(0.1)		(0.1)	
看護職員				1 (0.5)
介護職員	1 (1.0)	6 (3.15)	2 (2.0)	5 (2.8)
機能訓練員	(0.1)		(0.1)	
管理栄養士			(0.1)	
栄養士	(0.1)			
調理員		1 (1.0)		1 (1.0)
計	1 (1.4)	7 (4.15)	2 (2.4)	7 (4.3)

*カッコ内は特養との兼務等による常勤換算数

[生産性向上計画]

(1) 稼働率向上計画

	令和5年度
定員数	10人
稼働率	90%

(2) 新規加算取得計画

取得加算（実績）	取得加算（計画）
<p>(既存)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若年性認知症加算 ・送迎加算 ・療養食加算 ・サービス提供体制強化加算Ⅲ ・介護職員処遇改善加算Ⅰ ・介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ ・夜勤職員配置加算 ・認知症行動・心理症状緊急対応加算 ・緊急短期受入加算 	<p>(既存)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若年性認知症加算 ・送迎加算 ・療養食加算 ・サービス提供体制強化加算Ⅲ ・介護職員処遇改善加算Ⅰ ・介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ <p>(新規)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機能訓練体制加算 ・個別機能訓練加算 ・生活機能向上連携加算 ・医療機関連携加算 ・看護体制加算

その他は特別養護老人ホーム桃源の家の事業計画と同様。

以上